

謹賀新年

謹んで新年のお慶びを申し上げ
併せてご家族皆様のご多幸をお祈り致します
平成30年 元旦

阿部敏雄(敏翁)

ここ数年、年の初めに旧年の年次報告的なやや長文の賀状を纏めています、
今回も引き続いて近況報告を纏めてみました。

ご笑覧頂ければ幸いです。

さて、小生馬齢を重ね、本年米寿(満)を迎えます。

身体は年々衰えましたが、どうやらゴルフは続けられています。

ハンディ青天井という条件ですが、旧年中2回(その1回は50名参加の大会)優勝しています。

頭脳活動では、一昨年来検討を続けている私論「仏説大東亜戦争」で宮沢賢治の
童話『グスコブリの伝記』の重要性を前回指摘しました。

旧年前半はその賢治の思想の原点となっていた法華経と日蓮主義について検討を重ねました。

法華経全文を読破(現代語訳ですが)、戦前の思想をリードした日蓮原理主義者とも言える
国柱会創立者である田中智学の著作にも踏み込んで、私なりのユニークな見解を得るに至っています。
詳細は本ホームページ掲載の『宮沢賢治と法華経』でご覧頂けます。

またその賢治は恋多い男性でした。上記私論とは直接関係は有りませんが、

旧年後半はこの探求に熱中し、賢治の詩作の多くに彼女たちへの思いが秘められている事
が分かるなど久し振りの楽しいワークでした。

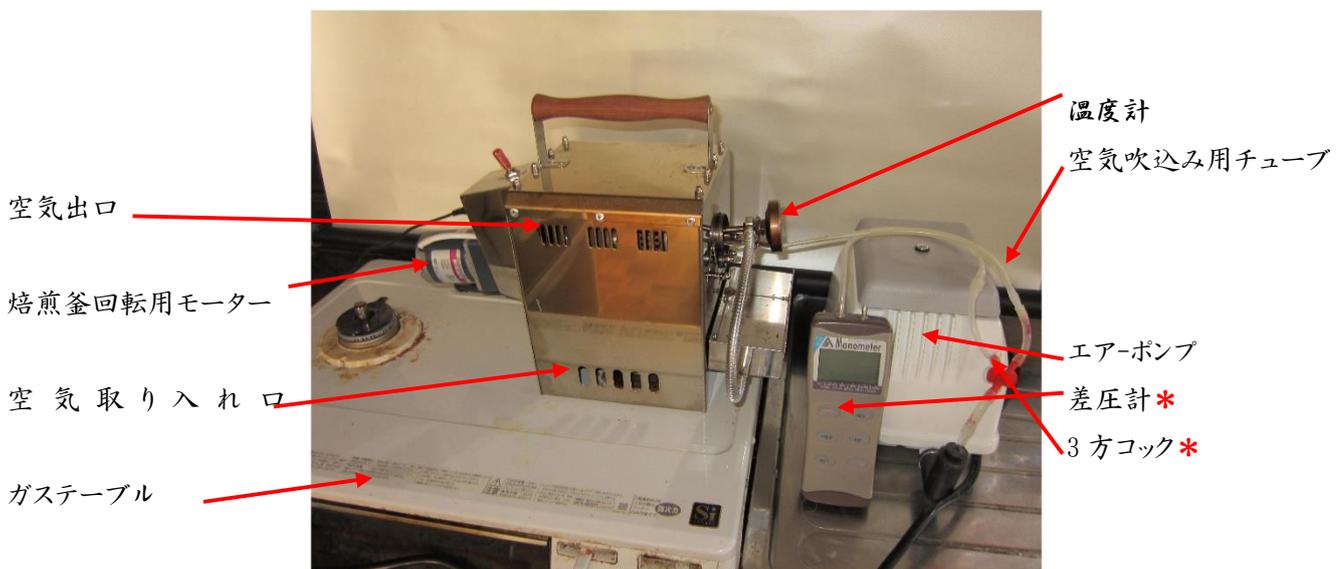
これも本ホームページの『宮沢賢治の恋』(大晦日に掲載したばかり)でご覧頂けます。

小生がもう一つ数年来熱中している『珈琲』ですが、旧年秋新しい焙煎機を購入、

それに手を加えて「空気吹き込み焙煎法」なるものを開発、一人で悦に入っている次第です。

その詳細は、私のブログ:http://blog.goo.ne.jp/toshiou_goo/ (「敏翁」で検索可能)に有ります。

焙煎機(Kaldi 社製)に空気吹き込みに使ったエアポンプ(日本電興製 NP-40L)を組み合わせた
画像をご覧に入れます。



*: 予め「差圧」と「吹き込み風量」の関係を求めて置き(詳細はブログにあります)、3方コックで
吹き込み風量を制御します。(実際はもう少し複雑ですが)

尚、空気吹き込みの珈琲焙煎に及ぼす影響に関する理論的裏付けは下記2冊の書籍にある記述の私なりの可成り強引と言えない事もない拡大解釈によるものです。

- ① 旦部幸博著 『コーヒーの科学』—「おいしさ」はどこから生まれるのか
講談社 ブルーバックス B-1956 2016年2月 第一刷発行
- ② 田口護のスペシャルティコーヒー大全 NHK出版 2011年発行

以上、歳のせいか我ながら例年に比べて饒舌が多少減ったようにも思えますが、これで近況報告を終わります。